


No.	12-1-17	場所	中川村片桐保谷沢	次世代への継承キーワード	諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村
名称	植えたばかりの稲も泥に埋まった			災害現象理解	
災害現象	農業被害			河川 天竜川	
補足事項				支流 保谷沢	
概要	<p>中川村では手の施しようの無い、大惨状となった。村内の死者18人、負傷者8人、流出家屋などの被害314戸。農林業や道路・橋などの損害も甚大で、全村の耕地面積の約36%が流出するという大被害であった。</p> <p>●体験談：災害当時 中川村中川西中学校</p> <p>一生懸命農繁期に働いて、やっとここまできたのに。それに百姓は只米や麦の上りで生活を立てているのに、その一年中の生活をしていく大事なものが、わずかの時間に消えてしまう。これは何とということだ。現にこのありさまを見ている私もまるで夢みたいだ。夕方坊ノ沢へ警戒に出た父がカッパを着ていったがすごい雨なので、服もズボンもずぶぬれで帰って来た。父はカッパを着たまま、白くこわばった手で、タバコをふかしながら、田をじいっと見つめている。その顔は彫刻みたいに堅くしずんでた。</p> <p>(「続・濁流の子」より)</p>				
記録	 <p>天竜川流域の保谷沢では、植えたばかりの稲も無残にも泥に埋まった。</p>				
出典	「中川村の災害誌」p.10/「続・濁流の子」p.6				
備考					

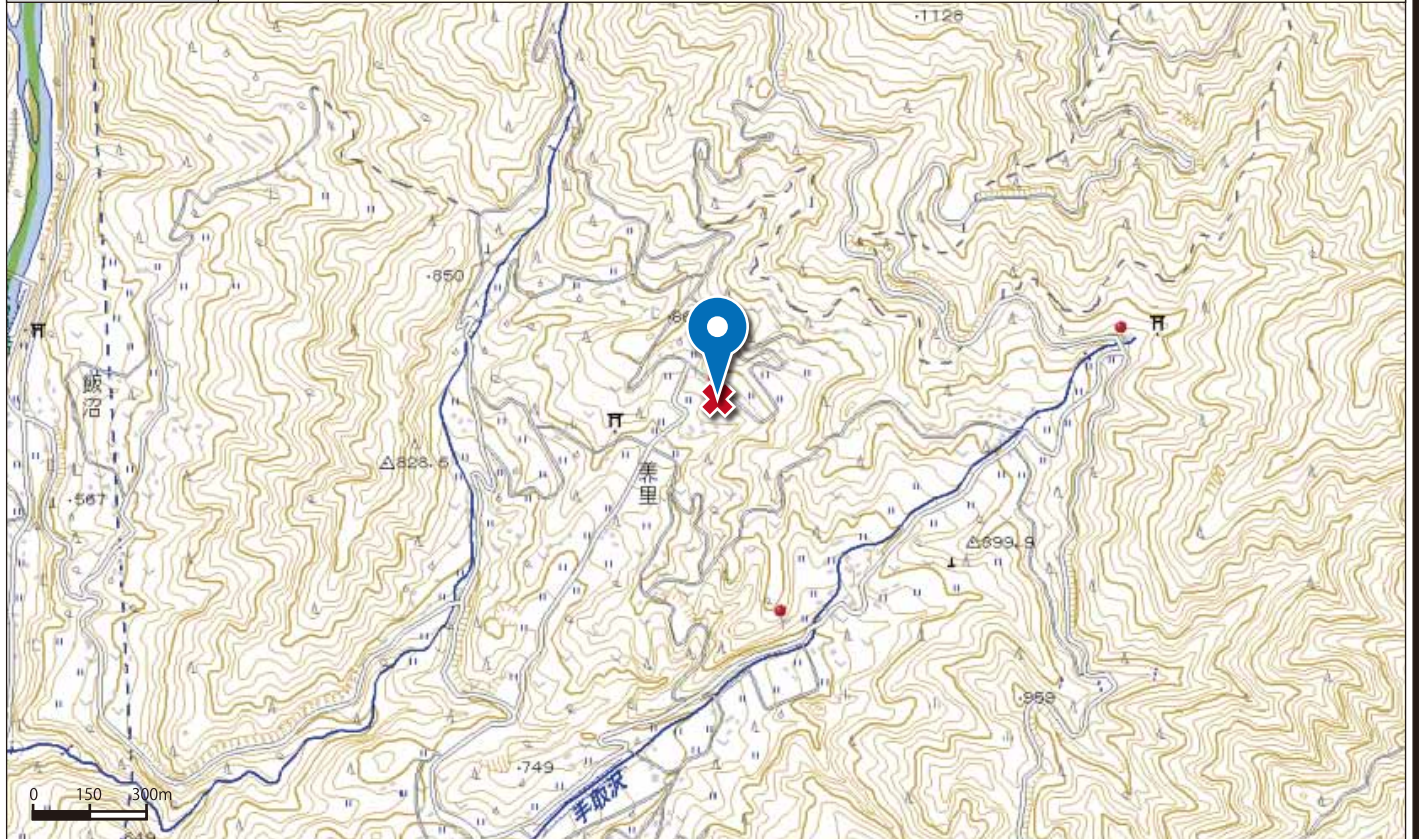
No.	12-1-17	場所	中川村片桐保谷沢	緯度	35.618652
-----	---------	----	----------	----	-----------

名称	植えたばかりの稲も泥に埋まった	経度	137.92305
----	-----------------	----	-----------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---